

平成24年度事業報告書（第1号議案）

特定非営利活動法人 スローソサエティ協会

1 事業実施の方針

人と人、地域、自然、歴史や伝統とのつながりを大切にし、自然の循環を意識したスローな生活様式を提案・実践し、持続可能な未来の社会への水先案内となる活動を行った。

本年度は、とりわけ食・子育て・自給・まちづくりを主要なテーマとして取り組んだ。

2 特定非営利活動に係る事業の実施に関する事項

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (単位円)
①子育て家庭支援事業	ひめまま☆サロン	8回/年	フィールトレイン102号室等	2人/回	母親と幼児120人	425,402
	親子ふれあい活動	11月12日	フィールトレイン102号室	2人	8人	
	ズボラ de 子育て	5回/年	兵庫県立大学地域創造機構支部等	1-2人/回	165人	
	第1回ズボラ1グランプリ	11月27日	納屋工房	6人	40人	
②地域資源の自給と循環を推進する事業	スローライフ講座	6回/年	兵庫県立大学地域創造機構支部等	2人/回	姫路市と周辺的一般市民97人	57,889
③自然環境を守るための普及啓発事業	自家製クラブ	4回/年	兵庫県立大学地域創造機構支部等	2人/回	姫路市と周辺的一般市民89人	190,511
④市民の寄付文化醸成に関する事業	東北に絵本の寄付	11月	スローオイス	2人	8人	0
	ひめまま☆サロンチャリティーコンサート	12月6日	兵庫県立大学音楽堂	3人	姫路市と周辺的一般市民45人	
	賛助会員募集	随時			一般市民28人	
⑤地域での多様な人的ネットワーク構築事業	姫路の顔づくり活動（姫路駅前広場活用協議会事務局）	7回/年	七福座等	15人/7回	姫路市と周辺的一般市民355人/7回	1,904,150
	自転車のまちづくり	3回/年	銀ビルストア会議室等	2人/回	約40人	
	自転車でまちづくり☆ミニフォーラム	3月30日	七福座	2人/回	36人	
	くつろぎ星あかり	8月4日	姫路駅周辺	4人	350人	
	文化情報発信の拠点の必要性を探る社会実験	8月25日～9月5日	姫路駅周辺	4人	約500人	
	一般社団法人ひとネットワークひめじ事務局委託			3人		
	報告書作成業務			2人		

①子育て家庭支援事業

●ひめま☆さろん

実施日	タイトル	講師他
4/23(月)	『心と体のバランスを取り戻す方法』	日本心理学会会員カウンセラー カラーセラピスト 森本 愛 さん
5/16(水)	『こどもに伝えたい科学のお話』	前姫路科学館館長 上田 倫範 さん
6/26(火)	ひめま☆ハートフル講座 『デトックス・ヨガ』	姫路日ノ本短期大学 非常勤講師 飯島 千鶴 さん
7/9(月)	ひめま☆ハートフル講座 『子育て+スポーツのすすめ』	姫路日ノ本短期大学 教授 田淵 径二 さん
9/25(火)	ひめま☆ハートフル講座 『子どもとイキイキ！魔法の愛ことば☆』	姫路日ノ本短期大学 准教授 岸田 直美 さん
12/6(木)	ひめま☆さろんチャリティーコンサート 『ココロにゆとりを〜ハープの調べとともに♪』	ハーピスト・作曲家 川下 笑里歌 さん
1/29(火)	『セルフ・イノベーション (成長しつづけるための 考え方)』	日本心理学会会員カウンセラー カラーセラピスト 森本 愛 さん
3/4(月)	『国産の食べ物は安全！？ 私たちの吸っている空 気は？ この場所は？』	兵庫県立大学環境人間学部教授 理学博士 熊谷 哲 さん

●親子ふれあい活動

実施日	タイトル	講師他
11/12(月)	親子でひめま☆さろん 『親子 de わくわくアートな時間』	パステル和アートインストラクター 佐藤 由佳 さん

●ズボラDE子育て *2011年度近畿ろうきんNPOアワード優秀賞受賞事業により実施

働くお母さんが増えている今、子育てにかけられる時間は、残念なことに限られている。かといって食べ物や子育てに手抜きはしたくない。スーパーのお惣菜や調理済み食品にすっかりお世話になるのも気がひける。

そこで愛は入っているけど手の込んでいない料理や育児の「ズボラなプログラム」を、当事者であるお母さんたちと楽しく開発して、世のお母さん方に提供した。

また企業の研修プログラムとしても提案した。

*この場合のズボラとは、要領の良いこと・知っていれば得する生活の知恵のこと

実施日	タイトル	講師他
9/18(火)	『ズボラなフレンチ! ?』	フレンチレストラン マペット 稲澤 博 さん
10/22(月)	『ズボラでおもてなし』	ベジタブルカフェ さくらさく 野菜ソムリエ 増田 幸子 さん
2/17(日)	『第1回ズボ-1グランプリ情報発信 第1弾』	会場： 株式会社モリシタ・アット・リフォーム
2/20(水)	ひめま☆サロン特別企画 『ズボラな茶話会』	なし
3/5(火)	『第1回ズボ-1グランプリ情報発信 第2弾』	会場： 兵庫県立大学環境人間学部げんきっこ新在家
3/17(日)	『第1回ズボ-1グランプリ情報発信 第3弾』	会場： ひめじおんまつり

・平成24年11月27日(火) 10時～12時 【会場：納屋工房】 〈募集期間：9月1日(土)～10月31日(水)〉

第1回ズボ-1グランプリ 開催

子育てをしながら自分育てができ、新しいつながりのもてる場を提供出来た。

2回開催したズボラをテーマにしたお料理教室では、簡単にできるプロ直伝のおいしい料理の作り方を参加者に伝えることが出来た。2回とも好評で、家でもやってみたいという声が多く聞かれた。

ズボラ術の募集には、兵庫県内からの応募だけでなく三重県や大阪府など遠方からの応募もあり、多くの方に興味を持ってもらえる内容であると認識できた。

11月27日に開催した、受賞者の方に自らのズボラ術を発表して頂く『ズボ-1グランプリ』は、それぞれのズボラ術の良さやおもしろさがよくわかったと好評で、また、参加者同士の新たなつながりが生まれる場となっていた。

これまでの活動で築いたネットワークを活かし、様々な形で『ズボ-1グランプリ』受賞作品の情報発信をすることができた。それによって、新しい視野を持ってもらうきっかけになったのではないかと考えている。

活動の目的や内容に共感して頂ける企業や団体が多くあり、『ズボ-1グランプリ』の開催に当たっては多くの方に協賛して頂いた。

☆ 協賛企業

株式会社モリシタ・アット・リフォーム、株式会社大健、ノアインドアステージ株式会社、
有限会社播州ハム工業所、株式会社大陸、フルタミスタ杵屋、でんでんファーム、陶芸家下村裕司、
ヒメジガハハゲストハウス、Mrs. Jasmine、おやつ時間楽や。

☆ 後援

姫路市教育委員会

(別紙・チラシ、プログラム、報道記事 参照)

②地域資源の自給と循環を促進する事業

●スローライフ講座

実施日	タイトル	講師他
4/16(月)	『ベジタブル で ワンダフル♪』	ベジタブルカフェ さくらさく 野菜ソムリエ 増田 幸子 さん
5/24(木)	『カラダにやさしい“和カフェ”』	スポーツ栄養士 原田 亮子 さん
6/6(水)	『旬のお魚料理教室』	鮮魚・仕出し あん西 安西 輝高 さん
11/15(木)	『おいしく食べやすいお手軽発酵レシピ♪』	親育ちの会 GB22 小林 純子さん 土方 伸子さん
1/23(水)	『初めてのキムチづくり』	でんでんファーム 田中 千博 さん
2/13(水)	『旬のお魚料理教室』	鮮魚・仕出し あん西 安西 輝高 さん
2/26(火)	『手作り味噌』	橋屋商店 橋本 博和 さん

③自然環境を守るための普及啓発事業

●自家製くらぶ

*平成23年11月より平成23年度生命保険協会子育て家庭支援団体に対する助成活動事業により実施

実施日	タイトル	講師他
4/25(水)	『手作り味噌』	橋屋商店 橋本 博和 さん
5/15(火)	自家製くらぶ1周年特別企画 『手作りウインナー』	播州ハム三代目 堀田 周郎 さん 1級技能士 工場長 大江 千裕 さん
6/12(火)	『リコママの手作り生活』	スターマムブリッジ リコママ さん
7/30(月)	自家製くらぶ夏休み特別編 『夏休みわくわく♪手作りオモチャ』 ～科学のおもしろさ発見～	・監修 前姫路科学館館長 上田 倫範 さん ・協力 元小学校校長 撰 肇 さん GB2 2親育ちの会
8/8(水)	自家製くらぶ夏休み特別編 『夏休み！親子お魚料理教室』	鮮魚・仕出し あん西 安西 輝高 さん

前姫路科学館館長 上田倫範さんらを講師に迎え、8つのブースを準備し、親子で科学の不思議を体験出来るオモチャやお菓子づくりをする。

募集をかけて、すぐに募集定員に達したことは、とても興味を持たれた内容だったと推測できる。

対象年齢的に科学としての捉え方はないですが、不思議のおもしろさ、楽しさ、ワクワクした体験は、子どもだけでは無く親も貴重な時間になり、モノを見るみかたや考えるチカラなど、気づきの多い時間になったと思われる。

☆ 参加者 大人 57 人・子ども 96 人

(別紙・イベント募集チラシ参照)

④市民の寄付文化醸成に関する事業

●11月『長田から東北へ絵本を送ろう』に協力

227冊の絵本・児童書が集まり、福島県の三春町立図書館に寄贈

●12月6日開催のひめまますらろんチャリティーコンサート

参加費プラス募金（東北支援募金）総額は22,000円。

被災地に兵庫県の安全なお野菜を送られている市川町の団体「極楽のあまり風プロジェクト」に寄付
(別紙・イベントチラシ参照)

●スローソサエティ協会の賛助会員の募集。

⑤地域での多様な人的ネットワーク構築事業

●姫路の顔づくり活動 *兵庫県の地域づくり活動支援市町モデル事業により実施

姫路駅前広場活用協議会を実施した。

姫路駅前広場活用協議会から出来た、ワーキンググループの活動を支えた。

- 1) 企画運営WG 各種イベントを企画する機能、各種イベントを運営する機能、企業やアーティストなどの発信の場を提供する機能
- 2) 財源調査WG 活動の財源確保する機能、調査機能
- 3) 自転車WG 来街者にやさしい移動を実現する機能
- 4) 情報発信WG 情報発信機能・まちのコンシェルジュ機能 ◆ワーキンググループの活動

日程	名称	議題・検討テーマ
5/7(月)	第1回 姫路駅前広場活用協議会	駅周辺整備の現況、事例研究、広場オープンに向けたスケジュール、本会の目的の確認と今後の活動内容
6/5(火)	第1回 協議会ワークショップ	エントランスゾーン実施設計の詳説、公共空間活用の先進事例、駅前公共空間の活用へアイデアワークショップ
6/18(月)	第2回 協議会ワークショップ	大手前通り通行制限、前回ワークショップのふりかえり、公共空間利用提案ワークショップ
7/2(月)	第2回 姫路駅前広場活用協議会	駅周辺整備の現況、ワークショップIⅡまとめ、事例紹介、公共空間の運営
8/3(金)	第3回 姫路駅前広場活用協議会	駅周辺整備の現況、姫路駅北駅前空間の将来像、将来像実現のための課題
9/10(月)	第4回 姫路駅前広場活用協議会	駅周辺整備の現況、将来像の実現、一般社団法人の設立、駅前商店街整備における景観デザイン
11/9(金)	第5回 姫路駅前広場活用協議会	駅周辺整備の現況、一般社団法人設立の報告、講演、将来像の実現
12/18(火)	第6回 姫路駅前広場活用協議会	駅周辺整備の現況、エントランスゾーン整備における官民協働の成果、将来像の実現、一般社団法人への入会
2/28(木)	第7回 姫路駅前広場活用協議会	駅周辺整備の現況、各WG活動報告、公共空間の運営管理のかたち、フォーラム、各団体活動報告

◆ワーキンググループの活動

1) イベント企画・運営ワーキンググループ（6回開催）

○各種イベントを企画する機能

- ・ 賑わいを創出するイベント
- ・ 文化でおもてなしを実現するイベント
- ・ 防災意識の向上に資するイベント
- ・ 市民活動の発信に資するイベント
- ・ その他エリアの特色を生かしたイベント

○各種イベントを運営する機能（行政、警察協議を含む）

○企業やアーティストなどの発信の場を提供する機能

2) 財源・調査ワーキンググループ（6回開催）

○活動の財源確保する機能

○調査機能

- ・ まちのあるべき姿を調査し方向性を立案する機能
- ・ 利用者ニーズを把握する機能

3) 自転車のまちづくりワーキンググループ（1回開催）

○来街者にやさしい移動を実現する機能

- ・ 自転車対策（サイクルポスト管理、自転車修理など）を立案、実施する機能
- ・ 来街者の移動手段の提供（人力車、ベロタクシーなど）

(03.18)第1回ワーキング開催

エントランスゾーンの自転車活用について、通行、駐輪、レンタル、回遊などの観点からまず課題の整理をおこなった。

4) 情報発信ワーキンググループ（3回開催＋勉強会）

○情報発信機能

- ・ エリア内の各種情報発信
- ・ 播磨地域全般を対象とした各種情報発信
- ・ サテライトスタジオ、案内所、情報モニターの活用

○まちのコンシェルジュ機能

- ・ 観光客、買い物客、ビジネス客、市民それぞれへの情報発信と相談窓

◆フォーラムの開催

2012年3月24日（日）14：00～16：30 【会場：ハーベスト医療福祉専門学校】

「姫路まちなか未来創造フォーラム」開催

一年間の姫路駅前広場活用協議会を中心とした市民参画の取り組みを、広く市民や関係者にフィードバックした。2013年3月末から順次オープンする駅前の商業施設や公共空間の情報を共有し、それをふまえた官民連携での空間活用を事例紹介を元に学び、姫路の顔づくりの可能性をパネルディスカッション形式で議論した。

☆ 次第

開会挨拶 特定非営利活動法人スローソサティ協会理事長 米谷啓和

○第一部 「駅前の今」を知る

- ・ 駅前をめぐる最新動向 姫路駅前の整備状況 姫路駅周辺整備室
- ・ グランフェスタ地下街 株式会社姫路駅ビル (KAJIMA DESIGN)
- ・ ピオレ姫路 神戸S C開発株式会社
- ・ コアゾーンの開発提案 姫路駅周辺整備室
- ・ 動線分析から見た新しい姫路空間 スペースシンタックスジャパン 高松誠治

○第二部 「駅前の未来」を創る

- ・ サンクンガーデン・オープニングイベント
姫路駅前広場活用協議会 活用・運営ワーキンググループ 小川陽平
- ・ 世界の「駅前」と公共空間の活用事例 日建設計シビル 八木弘毅
- ・ パネルディスカッション「駅前広場の活用が生み出す まちなか未来」
コーディネータ 兵庫県立大学エコ・ヒューマン地域連携センター 内平隆之
パネリスト 姫路市商店街連合会会長 松岡淳朗
スペースシンタックス・ジャパン 高松誠治
姫路駅周辺整備本部副本部長 兵頭 康
姫路駅前広場活用協議会 活用・運営ワーキンググループ 小川陽平
株式会社日建設計シビル 八木弘毅
- ・ まとめ 明治大学教授 小林正美
- ・ 閉会の挨拶 一般社団法人ひとネットワークひめじ 代表理事 松岡淳朗

☆ 参加者数 約100人

(別紙・フォーラムチラシ参照)

●自転車のまちづくり ＊平成24年度姫路市提案型協働事業により実施

姫路駅前の自転車駐輪問題をテーマに、官民協働による解決モデルの構築に取り組んだ。

6月下旬の補助金交付決定後、8月に課題解決のためのスタートアップ組織「駅前自転車利便促進ネットワーク会議」を立ち上げ、2月までに3回開催した。その間、市主催の「姫路駅周辺放置自転車対策協議会」が4回開催されるとともに、姫路駅西地区まちづくり協議会の9月理事会において専門家を招いたセミナーをコーディネートするなど、それぞれ連携した取り組みを進めた。

またこれらの諸会議は、兵庫県立大学環境人間学部エコ・ヒューマン地域連携センターの学生プロジェクト「STEP」が取材・編集を行い、広報紙「自転車通信 往来」として計4回発行し、広く地域団体や商業者への配布し課題意識を共有した。

なお、当初予定した非駅利用自転車の駐輪社会実験は、姫路市建設総務課の積極的な不法駐輪対策の推進により建設総務課が主体的に行うこととなった。

それに代わり、自転車利用や駐輪問題に関心の深い市民・商業者や行政関連部局へ、今年度の取り組みの成果をフィードバックする「自転車のまちづくり☆ミニフォーラム」を3月に開催した。

日 程	名 称
8/21(火)	第1回 駅前自転車利便促進ネットワーク会議
8/28(火)	第1回 駅前自転車利便促進ネットワーク会議ニュース 発行
10/1(月)	第2回 駅前自転車利便促進ネットワーク会議
10/31(水)	第2回 駅前自転車利便促進ネットワーク会議ニュース 発行
2/18(月)	第3回 駅前自転車利便促進ネットワーク会議
2/18(月)	第3回 駅前自転車利便促進ネットワーク会議ニュース 発行
3/18(月)	第4回 駅前自転車利便促進ネットワーク会議ニュース 発行

- ・平成25年3月30日(土) 14時～16時 【会場：西二階町商店街・七福座】

自転車でまちづくり☆ミニフォーラム 開催

(別紙・自転車通信「往来」、フォーラムチラシ、プログラム参照)

●くつろぎ星あかり ＊兵庫県の地域づくり活動支援市町モデル事業により実施

平成24年8月4日(土) 19時～21時 【会場：JR姫路駅北側タクシー乗り場西隣】

～眺望デッキ工事開始記念オープニングイベント～ くつろぎ星あかり in 駅前広場 開催

眺望デッキ工事開始の節目に、工事の無事と完成後にステキに生まれ変わる駅前を願ってのイベントを開催。イベント対象は年齢性別を問わず幅広く設定、新しい駅前でも実現したい癒しの広場空間を演出した。

☆ 主催 大事なものは目には見えないんだよ実行委員会 (NPO 法人スローソサエティ協会内)

☆ 協力

サンダ印刷(株)、中国アンサンブル、“星のソムリエ集団”「Sauce on Star」、

クリエイティブワークス、兵庫県立大学人間環境学部有志B408、飛島・平錦共同企業体

(別紙・イベントチラシ、プログラム、マップ、報道記事 参照)

●文化情報発信の拠点の必要性を探る社会実験

＊兵庫県の地域づくり活動支援市町モデル事業により実施

平成24年8月25日(土)～9月5日(水) 10時～16時30分

【会場：JR姫路駅中央コンコース、観光ナビポート】

『覗いたら見える!?!』 私たちの館 開催

駅前の機能の一つである「情報発信」について、展覧会や博物館の展示など文化情報の発信拠点の必要性を検証することを目的に、以下の12館による展示を行った。

☆ 展示館

大阪ガス・姫路ガスエネルギー館、川のほとりの美術館、手柄山温室植物園、日本玩具博物館、

姫路科学館、姫路市書写の里・美術工芸館、姫路市埋蔵文化財センター、姫路市立水族館、

姫路市立美術館、姫路文学館兵庫県立歴史博物館、平和資料館、以上12館(五十音順)

☆ 後援 姫路市、姫路駅前広場活用連絡協議会

☆ 協力 兵庫県立大学環境人間学部エコ・ヒューマン地域連携センター

特定非営利活動法人コムサロン21

(別紙・報道記事 参照)

●一般社団法人ひとネットワークひめじ事務局委託

2012年10月10日設立一般社団法人ひとネットワークひめじの事務局業務を受ける。

●姫路駅前広場活用検討報告書作成等業務委託

1) 業務の目的

姫路駅周辺ではJR山陽本線等連続立体交差事業、姫路駅周辺土地区画整理事業およびこれと一体的に実施される街路事業等によって、全国でも例をみない大都市中心駅前での大規模な歩行・交流空間が創出されつつある。

これらの公共空間を活用した取り組みとして、市民や関係団体等の有志による「姫路駅前広場活用協議会」が組織された。

このような背景を踏まえ、本業務では利活用の基本方針やプログラム、仕組み・ルールや官民の役割分担・連携のあり方などを検討し、官民連携による公共空間の利活用を着実かつ効果的に推進していく。

また、大手前通りのトランジットモール化によって創出された公共空間のにぎわいと、来街者・利用者が安全・快適に利用できる駅前広場の実現をめざし、効果的な実証実験を検討するものである。

2) 業務内容

① 駅前広場活用検討の経緯まとめ

姫路駅前広場活用協議会設立等のプロセス整理

② 旧タクシープール跡地における社会実験報告

実施状況の整理と市民アンケート調査結果と分析

③ 官民連携による公共空間の利活用の仕組み・ルール提案

官民の役割分担・連携のあり方の検討

④ 平成25年度の実証実験検討

平成25年度における実証実験の提案

.....
○姫路市の蝶ジャコウアゲハサミットを後援（2／23）

☆ 主催 姫路商工会議所青年部スローライフひめじ委員会